

障がいのある方の雇用に取り組む

株式会社 クリーン精光(京都市伏見区)

「京都はあとふる企業」です

◆主な事業内容：精密部品機械加工業

障がいのある方が従事している仕事

精密部品を加工機械に取り付ける作業
機械で加工した部品にヤスリをかけ、なめらかにする作業



雇用のきっかけ

2014年に八幡支援学校から職場実習の受入れ相談があったことがきっかけです。決められたことを正確にこなし、黙々と取り組まれる姿勢が、ものづくりの現場に合っていると思い、雇用へとつながりました。今は弊社にとって大変貴重な存在として活躍いただいています。



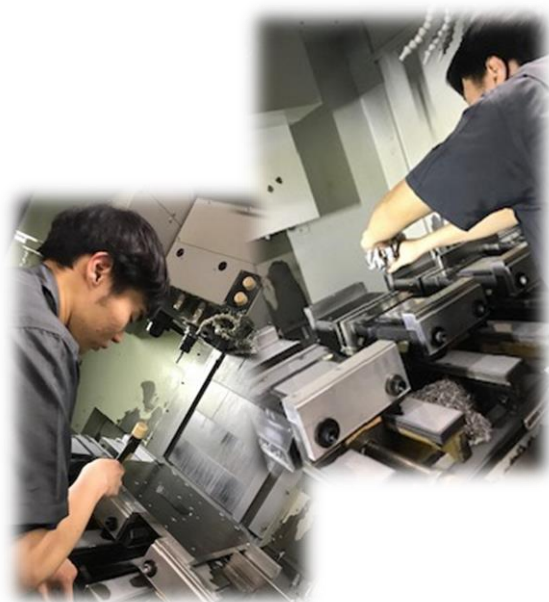
雇用での工夫

- ・採用当初は、どのように育成すればよいのかわからなかったため、障害者就業・生活支援センターはびねすに相談し、指導員の方に1か月ほど職場に入ってサポートいただきました。また、ハローワークの方にも直接現場をみてもらい、アドバイスをいただきました。
- ・必ず作業手順を決め、それに沿って具体的な説明を行うようにしています。身につくまで時間がかかりますが、説明どおりに作業を行ってくれるので、正確に美しく仕上がってきます。
- ・作業工程を分割し、ひとつの工程ができるようになるまで繰り返し行い、できるようになれば次の工程に進むというステップアップ方式で行っています。そうすると、確実に仕事をこなせるようになり、仕事に対する自信や責任がついてきたと感じています。

今後の目標

「雇用したからには最後まで責任をもつ」が社長のモットーで、一緒に働くことになったからには、仕事の中で、できる喜びを感じ、自信を身につけてほしいと思っています。そして、ものづくりを通して自立できる人材育成を目指しています。

今後は、弊社にある機械や道具を使って職場実習生が職場体験できる場を設け、ものづくりに関心を持つ方がチャレンジできる機会を増やしていきたいと考えています。そのためには、障害特性に応じた支援ができる職員の資質向上や専門的なノウハウの取得も必要だと考えています。



令和元年5月作成